

タブレットなど 宮崎西中へ寄贈

宮崎キワニス

子どもの支援に特化した奉仕活動を展開する「宮崎キワニスクラブ」(柴田博会長)は20日、宮崎市の宮崎西中(松尾和彦校長、520人)にタブレット端末11台とインターネットの動画をテレビなどに映す小型機器「クロームキャスト」1台を寄贈した。写真。

同クラブのICT(情報通信技術)支援事業の一環。学習に役立ててもらおうと、会員から募った25万円で購入し



た。

贈呈式で、柴田会長は「タブレットを活用し、しっかりと勉強してほしい」とあいさつ。生徒を代表し、3年の日高咲さん(15)が「授業や行事

などで大切に使用したい」と謝辞を述べた。同席した2年の宇都宮渉さん(14)は「学校でタブレットを使う機会はなかったのうれしい」と話していた。(竹之下理恵)

宮崎日日新聞 6/21